
Fukushima Ambassadors Program VII

プログラム報告書

作成者:

福島大学国際交流センター



はじめに

福島大学は、平成 27 年 8 月 17 日から 8 月 29 日の 13 日間、交流協定校であるコロラド州立大学、オザークス大学、ハンノーバ一大学、ルール大学ポーフム、クイーンズランド大学、重慶理工大学から参加学生 15 名（以下、「参加学生」）を招いて、短期留学プログラム「Fukushima Ambassadors Program」を開催しました。第 7 回目の実施となるこのプログラムの目的は、福島の復興に関する様々な実践学習を通して、参加学生が東日本大震災の被害の実情や、世界的に有名となった「FUKUSHIMA」の現在の状況を学び、福島の魅力や実情を母国で伝えてもらうことでした。

プログラムには、県内 6 大学（福島大学、会津大学、郡山女子大学、日本大学、いわき明星大学、東日本国際大学）から総数 49 名の学生が運営協力者として参加をし、相馬市でのホームステイや、南相馬市での復興ボランティア、仮設住宅での交流や、会津板下町での調査などを行いました。また、食品の放射能測定所の見学や、水産関係者のヒアリングなどを行う事で、東日本大震災後 4 年半が経過した今でも、福島が苦しめられている風評被害に関する調査なども行いました。参加学生からは、「福島を故郷と思うようになった」、「母校に帰ってからも、友人や家族に福島の事を伝えたい」といった声が聞かれ、福島大学の学生からも「福島の復興について海外との交流という点で再び考える機会となった」、「参加学生の想いに応えるべく、できる限りのことをしたい」などといった声が多く聞かれました。参加学生らには、福島の現状とその魅力を母国に伝える橋渡しとなる事が期待されています。

プログラムについて

メインテーマ

参加学生に、津波や原発事故による福島県への物質的、経済的、社会的影響を、実践活動を通じた学びを提供すること。

目的

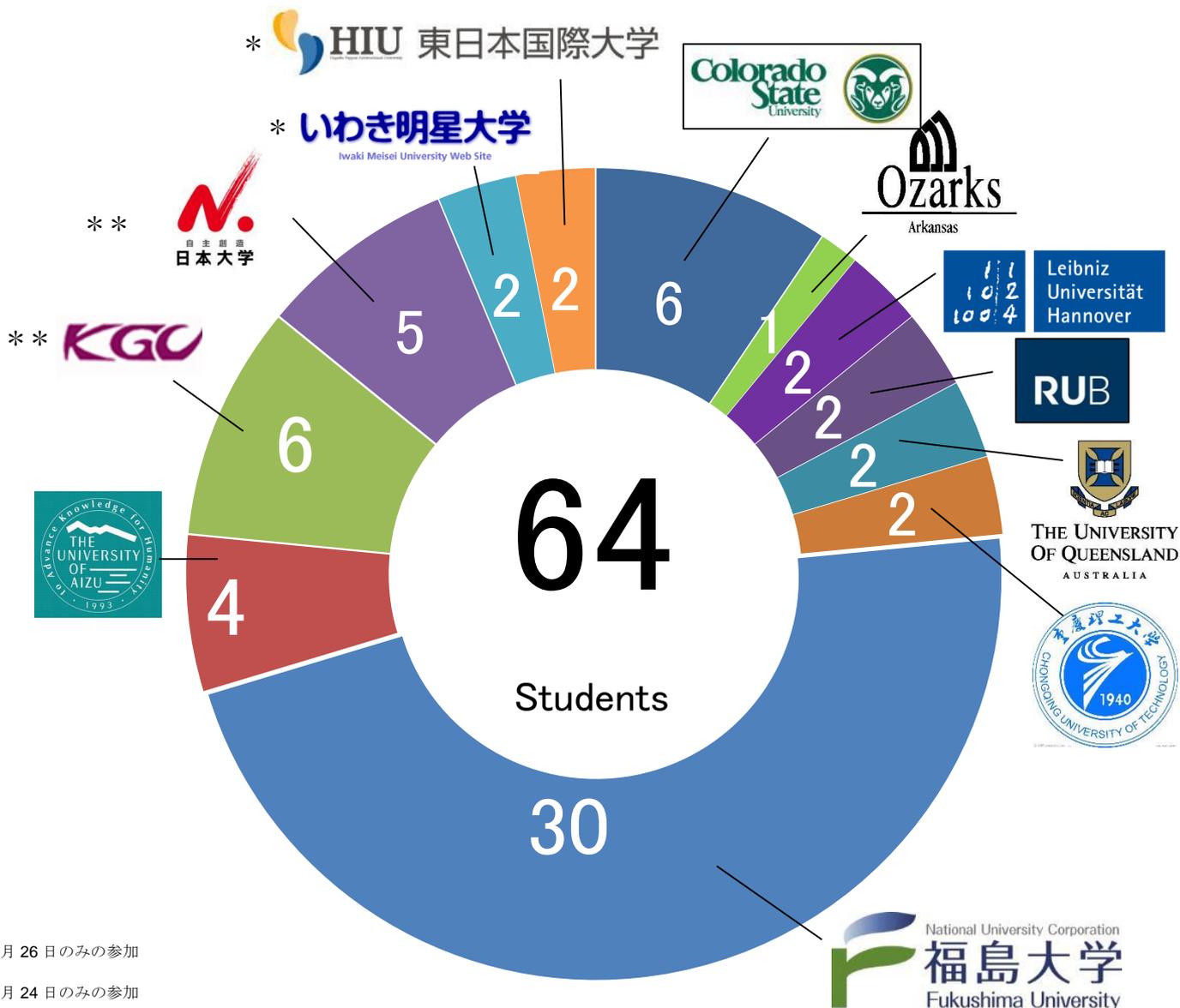
- ・東日本大震災が、福島県に住む人々にどのような影響を与えているのかを、より深く理解してもらうこと
- ・参加者が福島への誤ったイメージを持っている場合、それらを払しょくし、正しい福島の姿を知ってもらうこと
- ・参加者に、帰国後どのような形で福島への復興へ貢献できるかを、考えてもらうこと

主な活動

- 学生ボランティアとの、キャンパスオリエンテーリング
- 除染計画等についてのヒアリング
- 環境放射能研究所の研究者との懇談
- 相馬市でのホームステイ
- 浪江町の調査
- 仮設住宅での炊き出しボランティア
- 南相馬市での復興ボランティア（竹林伐採）
- 風評被害による農作物や観光産業への影響の調査
- 食品の放射線計測所視察
- 医療関係者との懇談
- 東山温泉での宿泊郡山女子大学での茶道体験など日本文化の学習
- バイナリー発電、ロハスの家、ソーラーアグリパークなど再生可能エネルギー関係の施設の見学

参加大学／地域／参加人数

1. コロラド州立大学 /アメリカ / 6名
2. オザークス大学 /アメリカ / 1名
3. ルール大学ポーフム /ドイツ/ 2名
4. ハノーバー大学 /ドイツ/ 2名
5. クイーンズランド大学 /オーストラリア / 2名
6. 重慶理工大 /中国 / 2名
7. 福島大学 / 日本/ 30名
8. 会津大学 /日本/ 4名(内、3名 8月26日のみ)
9. 郡山女子大学 /日本/ 6名 (8月25日のみ)
10. 東日本国際大学/日本/ 2名(8月26日のみ)
11. いわき明星大学 /日本/ 2名(8月27日のみ)
12. 日本大学 / 日本/ 5名 (8月26日のみ)



* 8月26日のみの参加

** 8月24日のみの参加

引率者		
マクマイケル ウィリアム	助教、国際交流センター 副センター長	福島大学
何 敏	国際交流センター 副センター長	福島大学
八巻 くるみ	国際交流センター コーディネーター	福島大学
田村 立浪	* 教授	東日本国際大学

Program Outline (*subject to changes)

1日目 (8月17日 月曜日)	・成田着. 福島へ移動
2日目 (8月18日 火曜日)	・オリエンテーション ・学内オリエンテーリングツアー ・ホームステイの為の日本語補講(挨拶, 使えるフレーズ, 等.) ・放射線防護に関するレクチャー
3日目 (8月19日 水曜日)	・除染プラザにて講座及び、仮置き場視察(信夫山)、信夫山散策 ・ 県北浄化センター視察、汚泥乾燥施設の説明 ・ 環境放射能及び阿武隈川の汚染についての講座 ・たこやきパーティー
4日目 (8月20日 木曜日)	・福島市放射線モニタリングセンター視察 ・安達運動所仮設住宅の住民の皆様と浪江焼きそばづくり ・吾妻果樹園視察・桃狩り体験
5日目 (8月21日 金曜日)	・ 浪江町の視察(請戸漁港、浪江町駅周辺) ・ 福島沖で取れる魚の測定体制及び試験操業についての講演(県水産試験場) ・ 相馬市にて、津波被害の視察 ・ 南相馬総合病院にて、放射線被ばくから生じる健康のリスクについて講演 ・ ホストファミリーとの対面式
6日目 (8月22日 土曜日)	・南相馬市アグリパークで小学生とのソーラーパネル作成体験、被災地での教育についての講義 ・ホストファミリーとの自由行動(半日)
7日目 (8月23日 日曜日)	・南相馬市小高地区での災害ボランティア活動 ・桜井南相馬市長への表敬訪問
8日目 (8月24日 月曜日)	・土湯温泉にてバイナリー発電施設の見学 ・郡山女子大学にて川魚における放射能測定結果についての講演及び、着物体験、茶道体験 ・日本大学にて再生可能エネルギーと福島の復興についての講演及び、ロハスの家視察 ・東山温泉にて宿泊
9日目 (8月25日 火曜日)	・会津若松市にて文化体験(鶴ヶ城見学、あかべこ作成体験) ・会津坂下町にて中央乳業視察、福島の酪農業及び震災後の取り組みについて講演 ・曙酒造にて、震災後の取り組み及び日本酒工場の見学
10日目(8月26日 水曜日)	・いわき市豊間地区見学。豊間中学校の校長先生からの講話及び災害地域の視察。 ・ 富岡町視察 ・アクアマリンふくしま、ららみゆう(いわき市)視察
11日目 (8月27日 木曜日)	・開沼博先生による最終講義「福島学 inFukushima Ambassadors Program」開講 ・クロージングワークショップ ・さよならパーティー
12日目 (8月28日 金曜日)	・自由時間
13日目 (8月29日 土曜日)	・日本出発

訪問自治体数 : 9 (福島市、二本松市、郡山市、相馬市、南相馬市、浪江町、富岡町、いわき市、会津若松市、会津坂下町)

平均積算線量: 23 uSV/ 10 days = 2.3 usv/日

1日目 (2015年8月18日) オリエンテーション



学生による駅での歓迎



学長表敬訪問



食事のマナー講座



オリエンテーション



オリエンタリング



歓迎会 & サプライズバースディパーティー

2日目 (2015年8月19日)放射能汚染の実態調査



3日目 (2015年8月20日) 食の安全性と浪江の地域文化



4日目 (2015年8月21日) 原子力災害と放射線の健康リスク



浪江町視察



県水産試験場にて試験操業について学習



津波記念館を訪問



放射線の健康リスクについての講演



ホストファミリーとの対面式

5日目（2015年8月22日）福島の未来への教育



小学生とのソーラーパネル作成体験



南相馬市アグリパークにてオーガニックランチ



教育の役割と福島の復興についての講義



6日目 (2015年8月23日) 復興への道のり(避難区域)



ホストファミリーとお別れ



小高地区でのボランティア



桜井南相馬市長への表敬訪問



アニメ盆踊り

7日目 (2015年8月24日) 福島復興(再生可能エネルギー)



土湯温泉にてバイナリー発電施設の見学



郡山女子大学にて茶道体験



日本大学にてロハスの家視察



8日目 (2015年8月25日) 原子力災害と観光への影響



9日目 (2015年8月26日) 復興への道のり



いわき市豊間中学校の校長先生からの講話及び災害地域の視察



富岡町視察



富岡町視察



アクアマリンふくしま見学



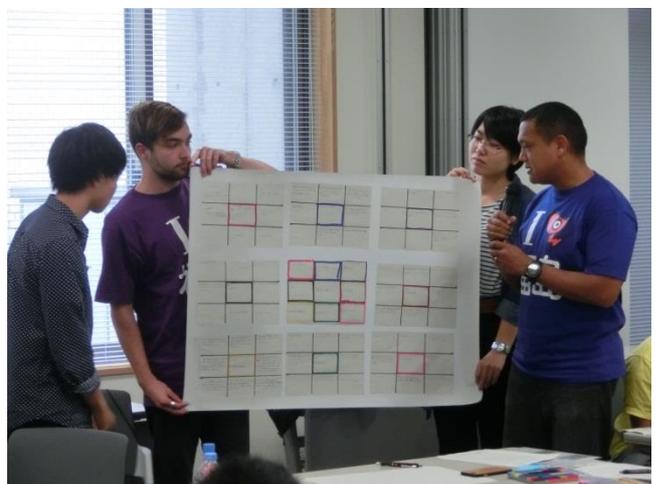
10日目（2015年8月27日）プログラムまとめ



開沼博先生による最終講義



クロージングワークショップ



お別れパーティー



福島から世界へ 参加者からのメッセージ



Fukushima ist wundervoll, schon & braucht unsere unterstutzung! Danke, dass ihr die leute hier nicht vergesst!!



FUKUSHIMA is the most beautiful place I've ever been (and I am from the U.S. state that Yellowstone calls home!). I am happy to have been allowed to come visit the beautiful country of Japan, and I hope I can come back again someday soon. I want to thank everyone for their and hospitality.



To the people of Fukushima, the whole world is supporting your recovery and hope to help to see you flourish once again!



福島には、おいしい食べ物がたくさんあります。
怖がらず、試してみてください！
メディアやSNSで流れてくる情報を信じるよりも、福島に来て、実際に自分の目で確かめてほしいと思います。お待ちしております。



Fukushima remains rich in agriculture, technology, and culture. Although it went through a tragic experience 4 years ago, no time was wasted in restoring those areas that were devastated, taking full advantage of renewable energy (geothermal, solar, etc.) & the grace of volunteers. Despite public perception, Fukushima as a prefecture is beautiful and awaiting visitors!



Fukushima est une region speciale : De magnifiques paysages, une culture riche, des habitants courageux et adorables, une nature accueillante ...
Heureuse d'y etre venue, et espere que beaucoup d'autres y viendront !



Danke fur die tolle Zeit, Fukushima!
Fur die grabartige Gastfreundlichkeit und dafur, dass du mir deine Geschichte gezeigt hast. Ich werd dich nicht vermissen and wiederhommen! Bitte erhole dich schnell, den das schlechte Image hast du nicht verdient.



这次福岛之旅对我的帮助已经不能用言语表达，感谢福岛，让我能和一群小伙伴们相遇在福岛，度过我这一生都不会忘记的13天，这段时间能和世界各地的小伙伴一起交谈，认识我未曾见过的世界，让我明白到世界的广阔，谢谢你们！



FUKUSHIMA is the most beautiful place I've ever been (and I am from the U.S. state that Yellowstone calls home!). I am happy to have been allowed to come visit the beautiful country of Japan, and I hope I can come back again someday soon. I want to thank everyone for their and hospitality.



Danke, für diese tolle Erfahrung. Die Orte, am denen wir gewesem simd wanem sehr Pradgend und enshaunlich. Die Uemschen haben trotz den Erfahrungen hier ibre Freundlichkeit nicht venlonen. Fukushima ist eime reise went. Kommt mach Fukushima. ありがとう



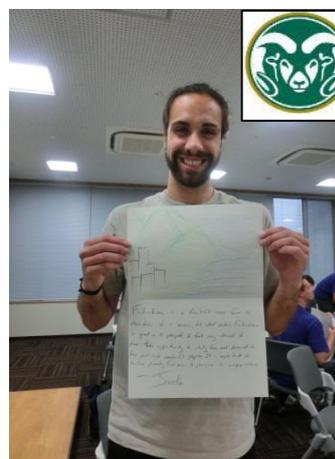
私たちは、ここ福島にいます！



很喜欢福岛这个地方和这里的人
虽然曾经经历过苦难
可是这里的人们依旧善良阳光可爱热情
依旧坚强向上的面对生活
希望大家越来越好
我会永远感激我们相遇的第一天



I loved coming to Fukushima. I saw many things and met so many wonderful people. 頑張って！福島！



Fukushima is a beautiful area from its mountains to it ocean, but what makes Fukushima so great is its people. I feel very blessed to have this opportunity to study here and honored to have met such wonderful people. It is important to continue promotions Fukushima to preserve its unique culture.



このプログラムに参加して、福島 の状況や放射線の影響について深く知る事ができました。この 2 週間は決して忘れられないものです。

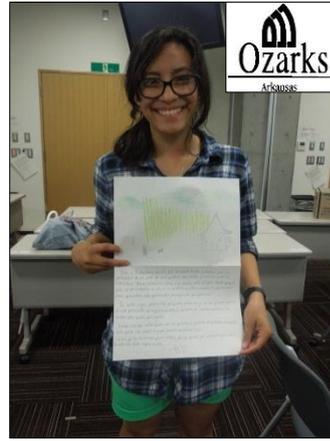


Fukushima is so beautiful and full of life. I have now experienced for myself the beauty of its people and nature. Thank you for your kind treatment!!

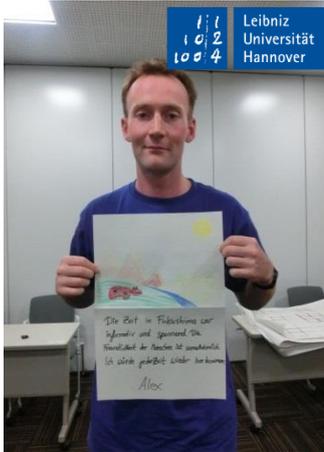
عليكم والسلام Peace be with you!



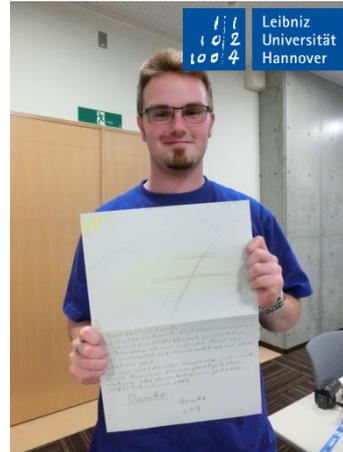
福島は美しいところです！
おいしい食べ物、楽しい場所
があり、そして素敵な人々が
たくさんいます。是非、福島に
来て下さい。



Venir a Fukushima no sólo fue un sueño hecho realidad, sino la oportunidad de ser parte de una cultura tan bella y conocer personas maravillosas. Para mí, Fukushima estará en mi corazón como el lugar donde aprendí que la perseverancia no sólo es no rendirse, no sólo es conocer, es mantenerse firme, aprovechar cada oportunidad por muy mala que parezca. La lucha sigue, pero no hay que perder el ánimo, ya son un ejemplo para el resto del mundo, así es que no pierdan las esperanzas de encontrar personas tan amables como ustedes para ayudar.



Die Zeit in Fukushima war
informativ und spannend. Die
Freundlichkeit der Menschen ist
unnadarmlich. Ich würde jederzeit
wieder herkommen.



Hallo Deutschland, Ich machete euchan Fukushimaerinnein, eiche wunderschone stadt. Versuch za verohechen, was Fukushima ist, was es firdie Menschen Rier bedeutest und dass es nicht nur um linen Reaktor geht. Ich bin schrdankbun Riergeuesen zxusein und zoviele Menschen Bennen golernt zuhasben undeine Idee Davon behommen zuhaben, wefur Fukushima stht. Danke!



福島には、魅力がたくさん！



I am very grateful for the chance to visit Fukushima and learn about the rich culture. It is a beautiful area and I can't wait to come and visit again!!!



怖がらずに福島に来て下さい。
福島は楽しいところであり、危険なところではありません。
是非、福島に来て欲しいです！



I am grateful for the opportunity to participate in the Fukushima Ambassadors Program. Fukushima is a wonderful prefecture with a strong culture and rich history I hope to visit again in the near future.